

災害復興トレーラー導入式典

日 時 平成29年5月28日（日）
場 所 道の駅 すさみ



和歌山県町村会

次 第

一 開 式

一 和歌山県町村会長挨拶

一 来賓祝辞

一 祝電披露

一 テープカット

一 閉 式

一 内覧会

災害復興トレーラーESTAについて



災害復興トレーラー導入目的

台風などの自然災害や大規模災害に備え、避難場所での電源確保や情報収集、炊き出しなど迅速に行うため、移動可能な救護手段を確保するためです。

災害発生後72時間をいかに乗り切るかが町村にとってはポイントの一つとなります。

72時間経てば、様々な支援物資が届き、ライフラインが急速に整備されます。この72時間をいかに安全かつ合理的、効率的に乗り越えるかが、有事の際に重要なポイントとなります。また、災害は、地域の環境にも大きく左右され、土砂災害の起こりやすい環境、水害の起こりやすい環境、山に囲まれた環境など、要求されるライフラインの種類が異なってきます。

災害復興トレーラー（Emergency Support Trailer）通称ESTAは、災害後の72時間に不可欠な、電気、情報収集、炊き出しの機能を搭載し、安全な場所ならどこでも救護が可能なものとなっています。

また、平時は、キッチンカーとして商品の販売を行うことができます。

【外装設備】

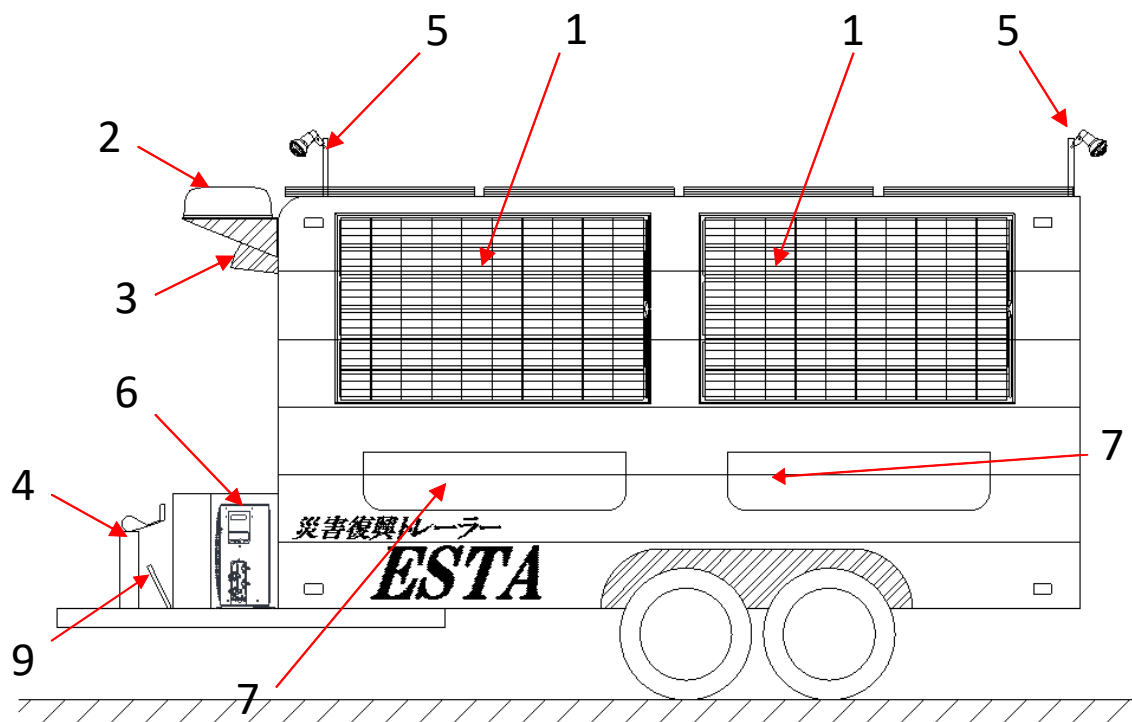
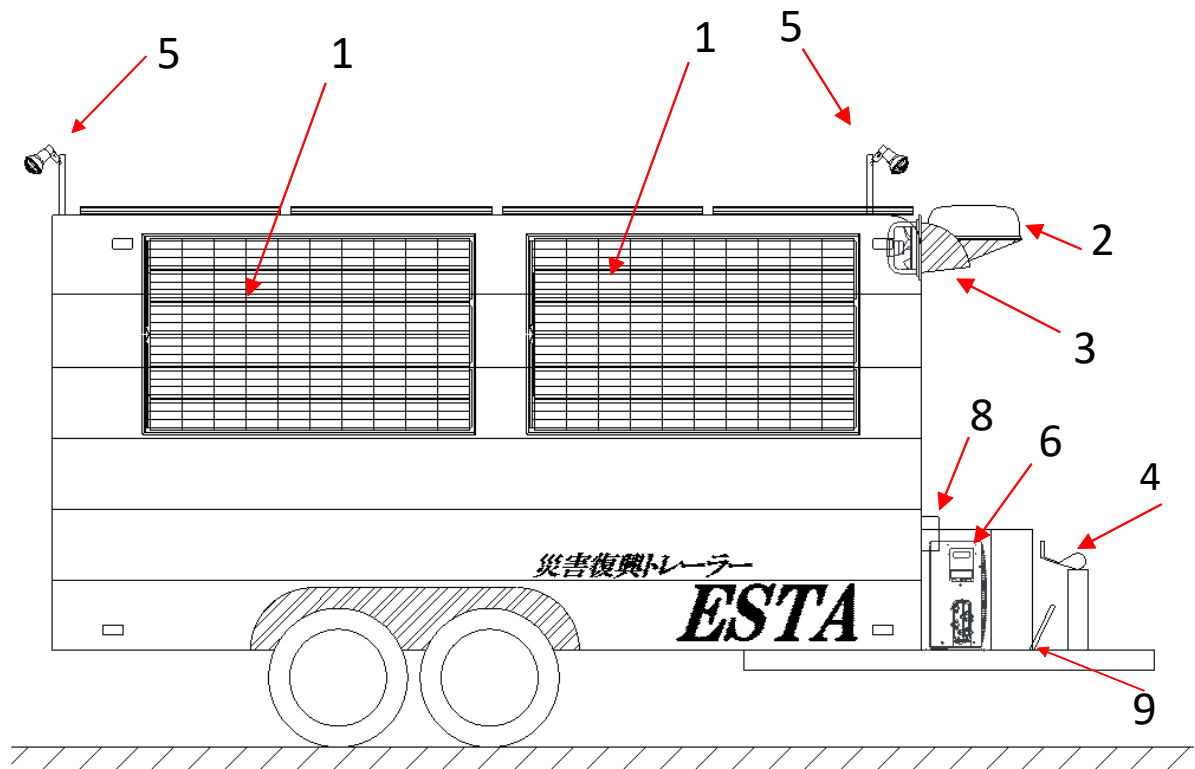


図 1 : E S T A 右側面 (上)、左側面 (下)

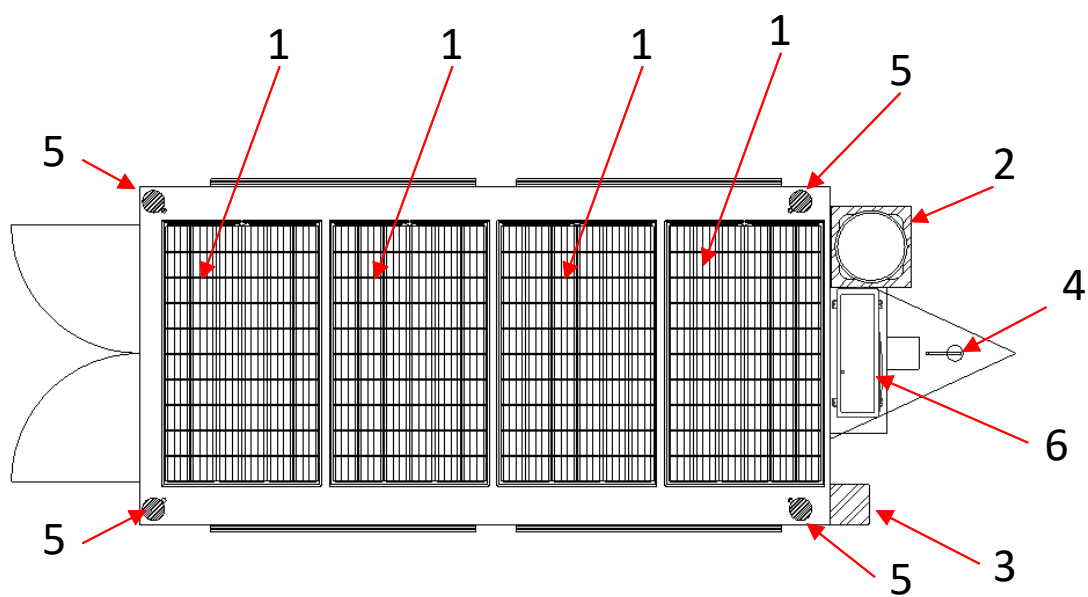


図 2 : E S T A 上面

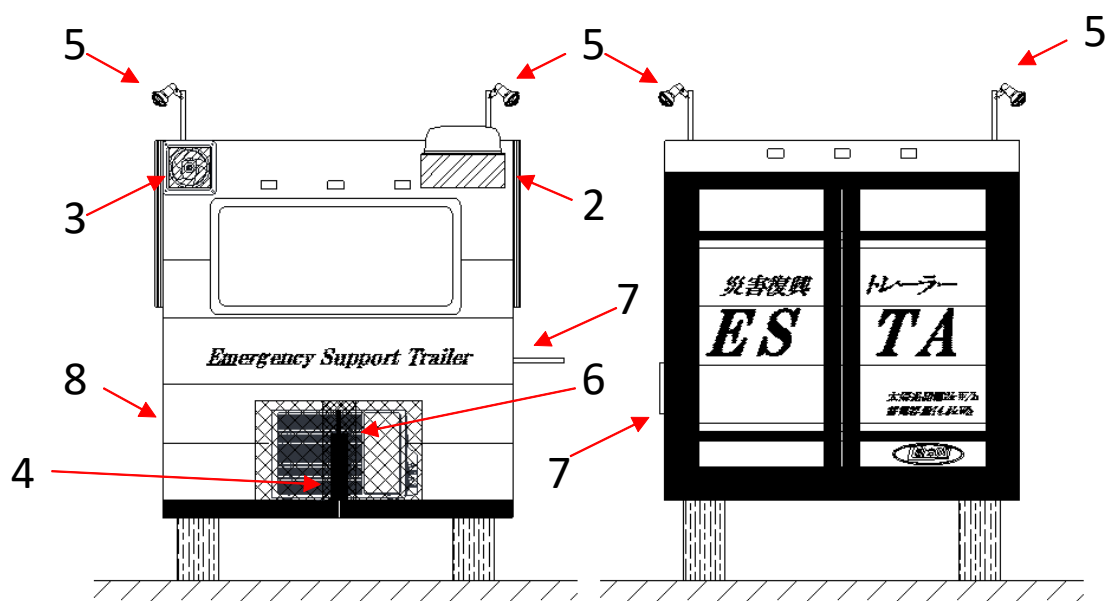


図 3 : E S T A 前側面 (左)、後側面 (右)

表 1. 各部名称及び製品

番号	名称	製品名	メーカー	個数
1	太陽光パネル	NU-265FB	(株)電菱	8
2	BSアンテナ	車載用 自動追尾式BS /110° CSアンテナ SELSAT Drive JPM03R	(株)INBYTE	1
3	排気フード	有圧換気扇	パナソニック(株)	1
4	牽引部	—	—	1
5	室外ライト	LEDアイランプSP100W	(株)IWASAKI	4
6	室外機	ルームエアコン霧ヶ峰	三菱(株)	1
7	カウンター テーブル	—	—	2
8	外部電源 ボックス	—	—	1
9	サイド ブレーキ	—	—	1

1. 太陽光パネル：上面と両側面に 8 枚設置。側面部は、上面に立ち上げ可能。
2. BS アンテナ：自動追尾式アンテナを搭載しています。
3. 排気フード：室内で調理などする際に排気を行います。
4. 牽引部：牽引する車両の接続部です。
5. 屋外ライト：E S T A 外部に屋外ライトを搭載し、照明の確保をします。
6. エアコン：E S T A 内部にエアコンを設置しています。
7. カウンターテーブル：商品の販売の際に利用します。
8. 外部電源ボックス：本ケーブル外部電源又は、携帯発電機へ接続することにより、蓄電時間を短縮するとともに、安定的な電源を確保することが出来ます。



写真 1. E S T A 外装各側面



写真 2. E S T A 外装上面

【内装設備】

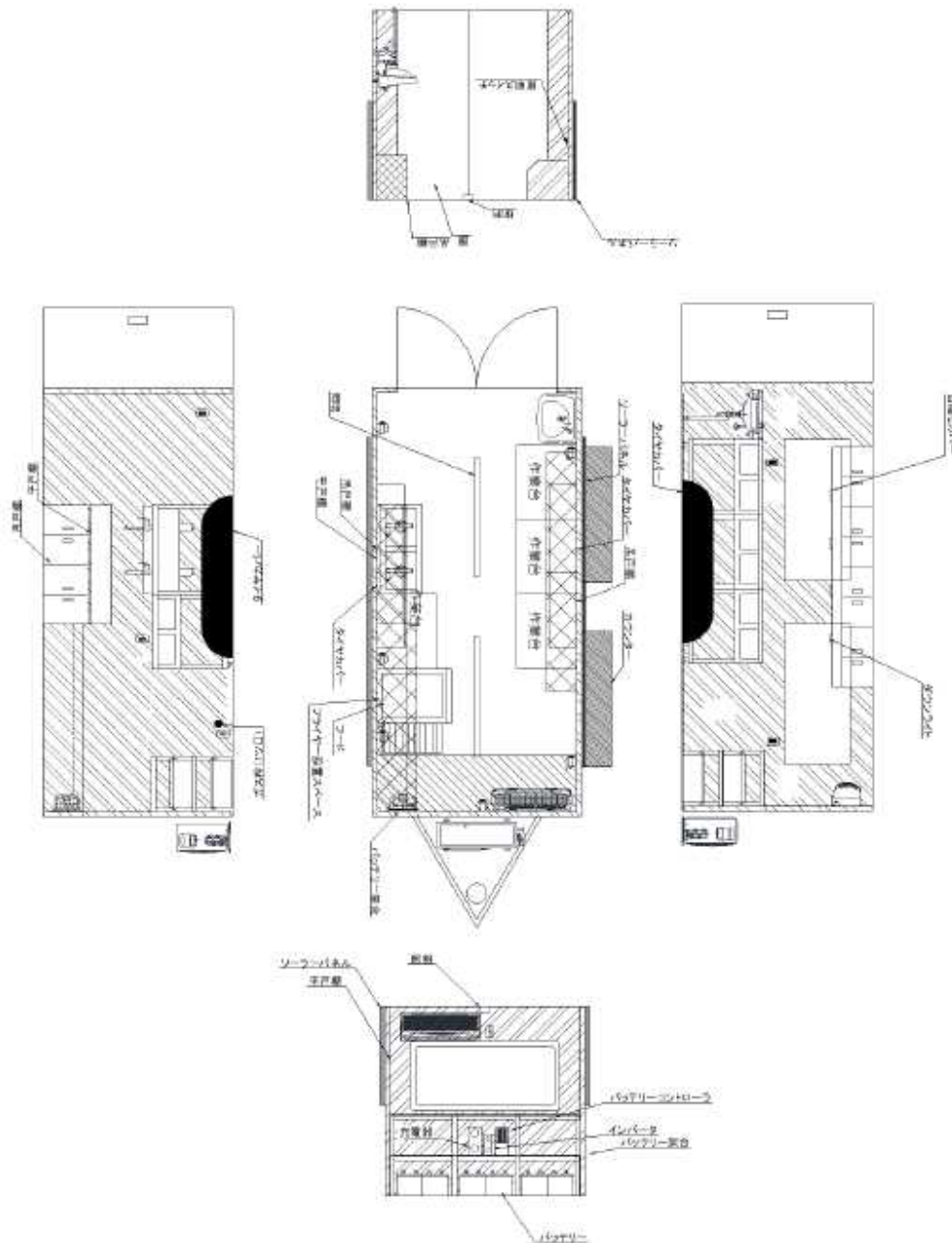


図 4 : E S T A内装展開図

表 2. 内装機器品リスト

	製品名	メーカー	個数
バッテリーコントローラ	TS-60	(株)電菱	1
インバータ	SK-2000-148	(株)電菱	1
バッテリー	JR150-12	(株)電菱	1
充電器	PANcharge1K	(株)電菱	1
エアコン	ルームエアコン霧ヶ峰	三菱(株)	1
カーテン	ロールスクリーンラルクシールド [®]	タチカワブラインド工業(株)	1
キッチンシステム	キッチン一式、各種棚	—	—

◆バッテリーコントローラ、インバータ、バッテリー、充電器は、電源維持に必要な装置です。



写真 3. E S T A内装前面



写真 4. E S T A内装扉面



写真 5. E S T A内装右側面

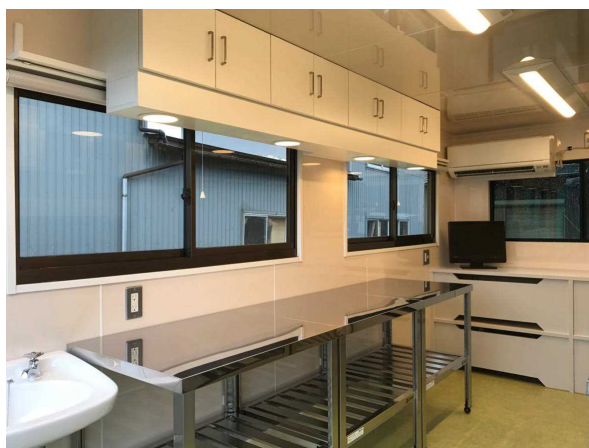


写真 6. E S T A内装左側面

【付属品】

名称	製品名	メーカー	個数
携帯発電機	GE-5500-SS-IV	(株)電菱	1
はしご兼用脚立	—	ピカコーポレーション	1
架台	—	ピカコーポレーション	1
工具一式	—	—	1
携帯電話充電用 コンセント (25口)	—	—	4

- ◆携帯発電機：外部電源からの受電が不可能な場合にも対応出来るよう携帯発電機を搭載しています。
- ◆携帯電話充電用コンセント：1本で25台同時に充電することが出来るコンセントを4セット搭載しています。

